

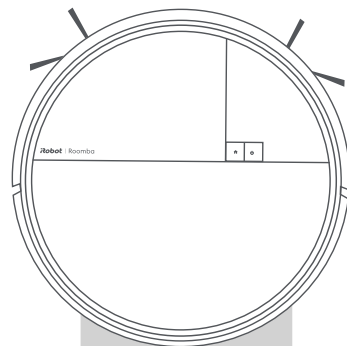
Roomba® Max 700 シリーズ

Combo ロボット + AutoWash™ 充電ステーション

取扱説明書

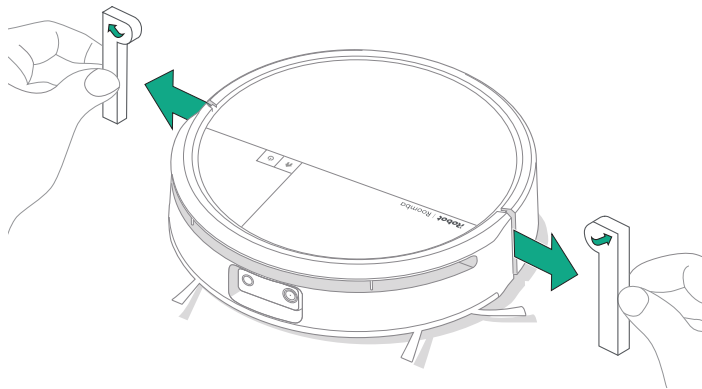
(Roomba Max 700 シリーズ Combo ロボット用)

iRobot

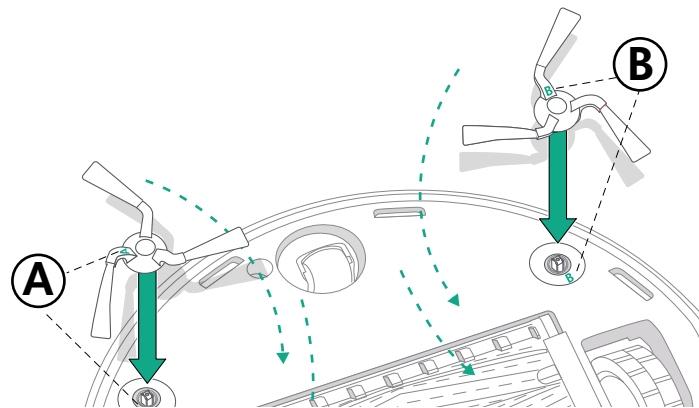


はじめに

1 バンパーの後ろにあるクッション材を取り外す



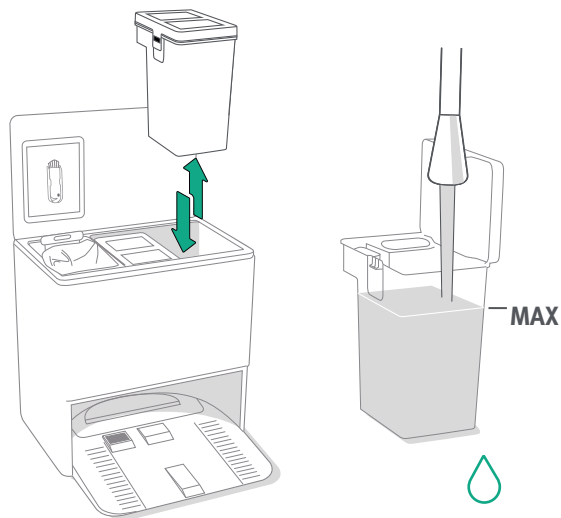
2 両側のエッジクリーニングブラシを取り付ける



Aのマークがあるエッジクリーニングブラシの位置を本体のAの位置に合わせ、カチッという音がするまで押し込みます。

Bのマークがあるエッジクリーニングブラシの位置を本体のBの位置に合わせ、カチッという音がするまで押し込みます。

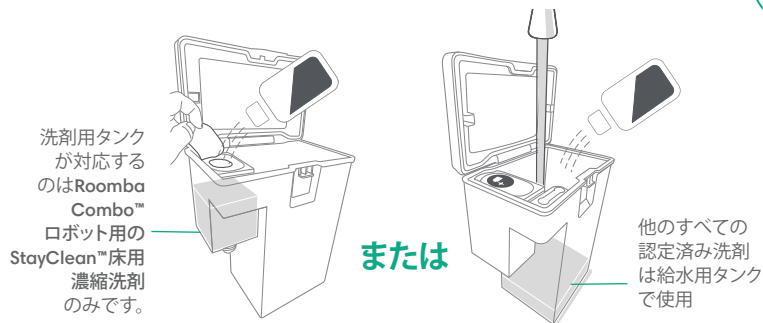
3 給水用タンクを準備する



AutoWash™ 充電ステーションから給水用タンク(右)を取り外します。給水用タンクに水を入れます。

4 オプション

濃縮洗剤タンクに、Roomba Combo™ ロボット用のStayClean™ 床用濃縮洗剤を補充します。

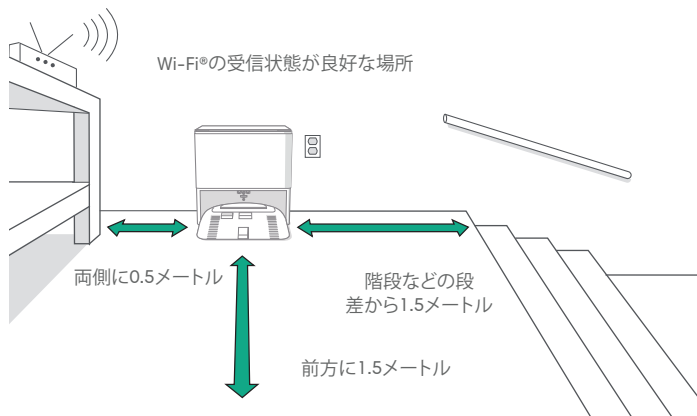


また、StayClean™ 床用濃縮洗剤をお持ちでない場合は、水タンクに水と認定済みの洗剤を入れて使用することもできます。

※ **重要:** Roomba Combo™ ロボット用のStayClean™ 床用濃縮洗剤は現在唯一の洗剤用タンク対応の洗剤です。このタンクにはその他の洗剤を使用しないでください。

※ **重要:** 床用洗剤を使用する場合、認定済み洗剤の詳細なリストは、<https://answers.irobot.com/ja/article/?urlName=roomba-combo-cleanser>またはアプリから確認できます。他の洗剤や漂白剤を含んだ製品は使用しないでください。

5 AutoWash™ 充電ステーションを硬質で平らな床面に設置する

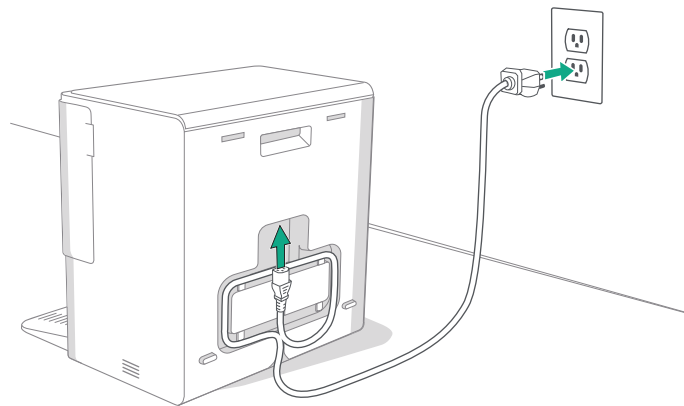


メモ: 直射日光が当たる場所には配置しないでください。ドッキングがスムーズに行われるよう、充電ステーションの周りを片付けてください。



警告: ロボットが落下する危険を防ぐため、充電ステーションは階段から1.5メートル以上離れたところに設置してください。

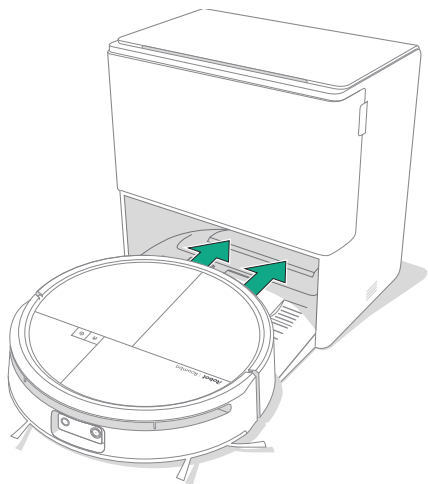
6 AutoWash™ 充電ステーションを接続する



電源コードを充電ステーションと壁のコンセントに差し込みます。ロボットの通り道をふさがないように、電源コードを背面にまとめます。

(プラグやコンセントの形状は国によって異なります。)

7 ロボットを起動する



ロボットをAutoWash™ 充電ステーションの前に置いてから、スライドさせ、金属製の充電用接続部を合わせます。ライトが光り、起動中であることを示します。音が鳴り、完全に起動したことを知らせます。



メモ: ロボットは出荷時にある程度充電されていますが、購入後、初めて清掃する前に約4時間充電することをお勧めします。

ロボットを充電ステーションから取り外すには、手前にスライドさせてから持ち上げます。

8 Roomba® Homeアプリをダウンロードする

モバイルデバイスのカメラでQRコードをスキャンするか、アプリストアでRoomba® Homeアプリを検索します。設定を完了するには、Roomba HomeアプリのWi-Fi接続が必要です。アプリにより、お客様のロボットを設定する手順が案内されます。アプリにお客様のロボットが設定されると、次のことが可能になります。

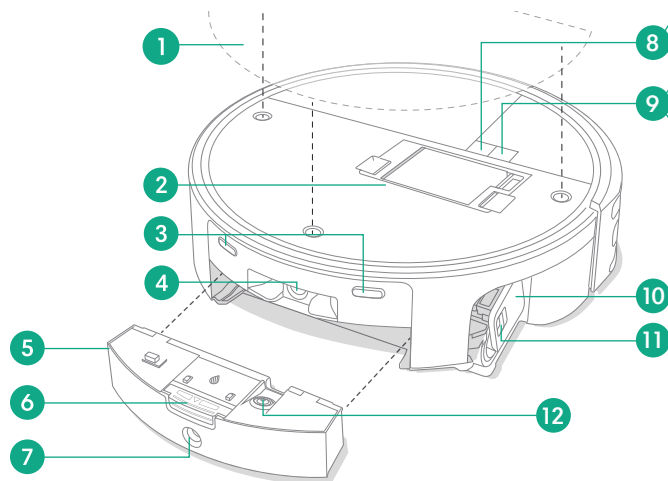
- 希望の時間、場所、清掃方法の指定
- 自動清掃スケジュールの作成
- 清掃モード設定のカスタマイズ
- デジタル機能の活用
- 便利な使い方や、よくある質問と回答の検索



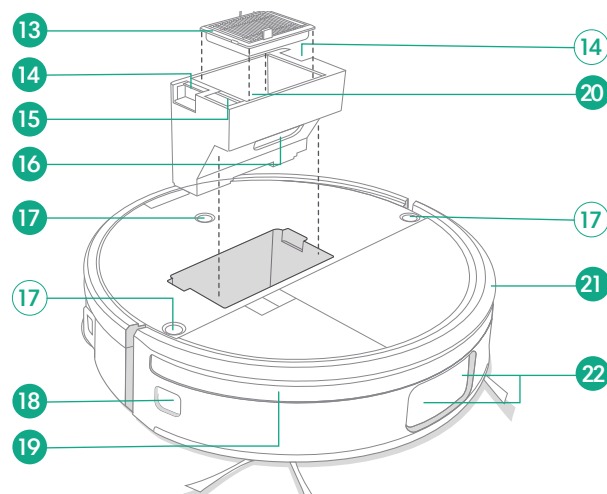
重要: ロボットをご使用になる前に、安全上のご注意をお読みください。

Roomba® Max 700 シリーズ Combo ロボット + AutoWash™ 充電ステーションについて

天面

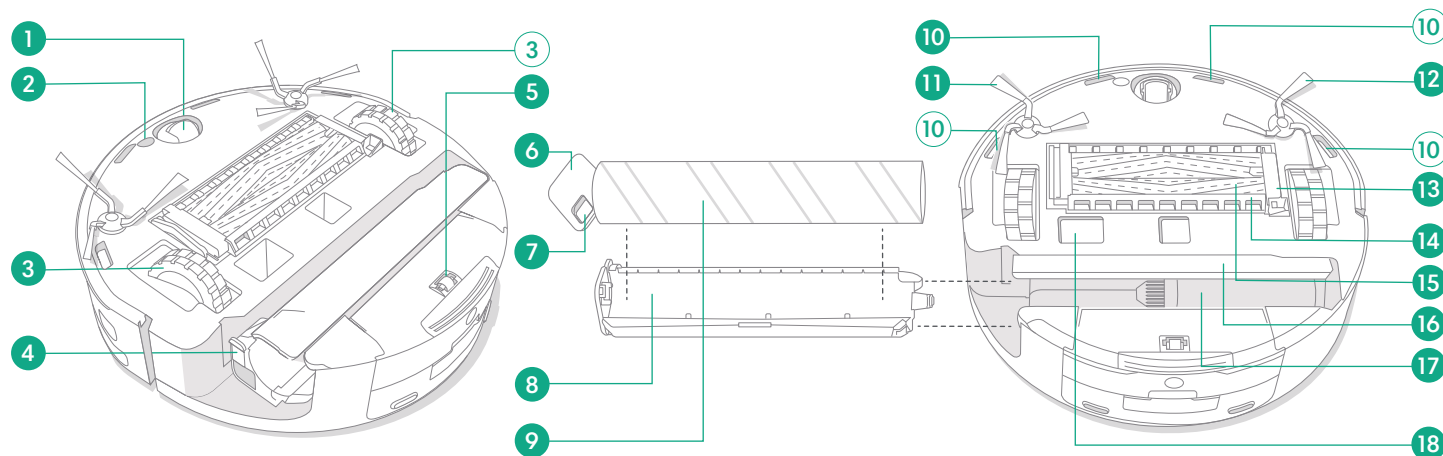


- 1 ロボットの上部カバー
- 2 ダスト容器
- 3 充電用接続部
- 4 給水用注水ポート
- 5 廃水用タンク
- 6 廃水用タンク取り外しボタン
- 7 廃水抜き取りノズル
- 8 Homeボタン
- 9 電源ボタン
- 10 PowerSpin™ ローラーモップアセンブリ
- 11 PowerSpin™ ローラーモップ取り外しボタン



- 12 廃水抜き取りポンプ
- 13 フィルター
- 14 ダスト容器取り外しボタン
- 15 フィルターカバー取り外しボタン
- 16 ダスト容器ポート
- 17 天面カバー用磁気ホルダー
- 18 壁面移動センサー
- 19 ClearView™ Pro LiDAR
- 20 ダスト容器カバー
- 21 バンパー
- 22 PrecisionVision™ AIカメラテクノロジーおよびLEDライト

裏面



- 1 前輪部
- 2 カーペット検知センサー
- 3 車輪
- 4 ロールーモップスクレーパー取り外しボタン
- 5 後輪部

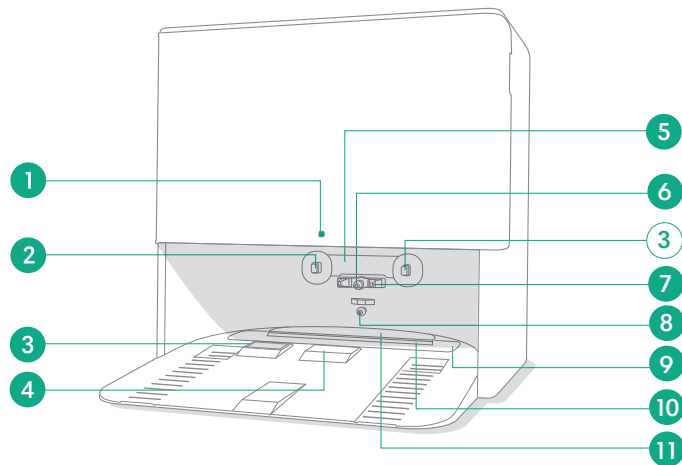
- 6 ロールーモップエッジクリップ
- 7 ロールーモップ取り外しボタン
- 8 ロールーモップスクレーパー
- 9 PowerSpin™ ロールーモップ with PerfectEdge®
- 10 段差センサー

- 11 エッジクリーニングブラシA
- 12 エッジクリーニングブラシB
- 13 クリーニングヘッドカバー取り外しボタン
- 14 クリーニングヘッドカバー
- 15 ゴム製のデュアルアクションブラシ

- 16 ロールーモップカバー
- 17 ロールーモップアクチュエーター
- 18 自動排出ポート

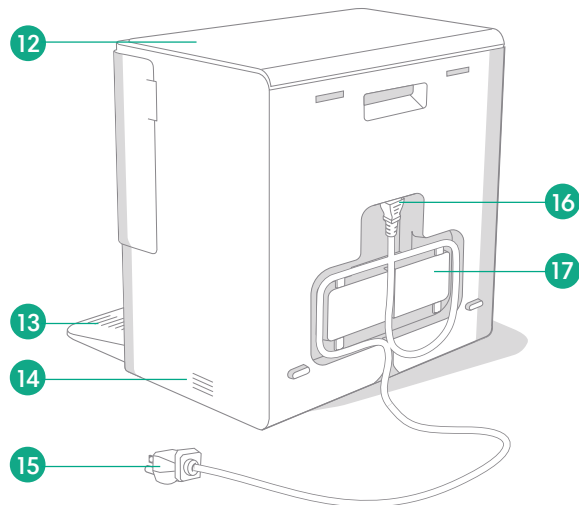
AutoWash™ 充電ステーションについて

前面



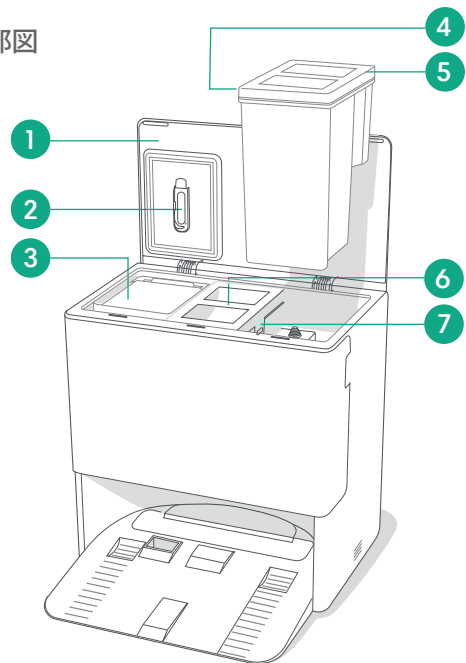
- | | |
|-----------|---------------|
| 1 LEDランプ | 6 給水用注水ポート |
| 2 充電用接続部 | 7 位置合わせ機構 |
| 3 排気口 | 8 廃水抜き取りノズル |
| 4 吸気口 | 9 ロールーモップ洗浄容器 |
| 5 IRウィンドウ | 10 温風ダクト |

背面

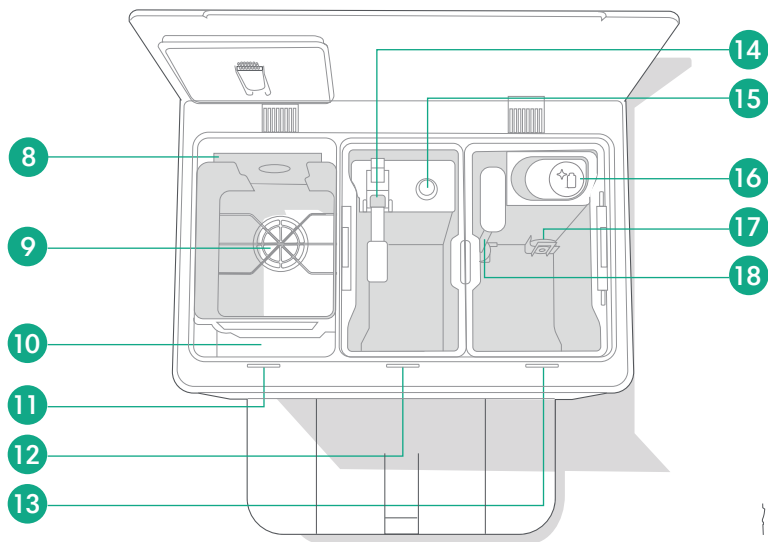


- | | |
|----------------|--|
| 11 温風ダクトカバー | 15 取り外し可能な電源コード
(プラグの形状は国により
異なります。) |
| 12 充電ステーションのフタ | 16 電源コード接続部 |
| 13 車輪トラック | 17 コード収納部 |
| 14 排気口 | |

内部図



天面



1 充電ステーションのフタ

2 お手入れツール

3 紙パック

4 給水用タンクラッチ

5 給水用タンク

6 廃水用タンク

7 廃水用タンクラッチ

8 紙パックガイドレール

9 充電ステーションプレフィルター

10 紙パック収納部

11 紙パックのLEDランプ

12 廃水用タンクのLEDランプ

13 給水用タンクのLEDランプ

14 廃水用フロート

15 注水ポイント

16 洗剤用タンクキャップ

17 給水用フロート

18 給水用チューブ

充電中

アイコン



電源ボタンとHomeボタン

白色 - フル充電済みかつ、接続済み
白色の明るい点滅 - 充電ステーションに移動
白色のゆっくりした点滅 - 充電中(残量低下)、
ロボットのバッテリー残量が20%未満になり、充電
中または充電に向かっているときに表示されます。
赤色の明るい点滅 - バッテリー残量低下/エラー、
ロボットにエラーが発生している場合、または充電
ステーションから離れていてバッテリー残量が20%
未満になったときに表示されます。

清掃中の充電

ロボットは、バッテリー残量が少なくなると充電ステーションに戻ります。充電が終わると、ロボットは中断したところから清掃を再開します。

スタンバイモード

充電ステーションに置かれている間、ロボットが消費する電力はわずかです。使用しないときは🏠を10秒間長押しして、さらに省電力状態にすることができます。低電力モードを終了するには、🔌ボタンを短押しします。

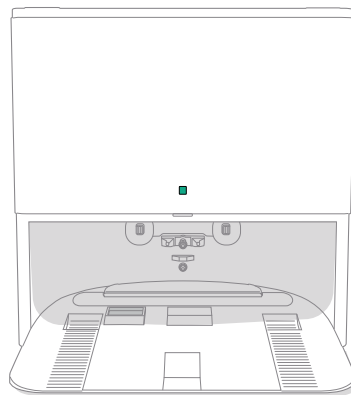
ロボットの保管

長期間保管する場合は、ロボットを充電ステーションから取り外し、🏠ボタンと🔌ボタンを同時に10秒間長押ししてロボットの電源を切ります。涼しく乾燥した場所に保管してください。

充電ステーションの充電LEDランプ



白色点灯: 充電ステーションの電源がオンで作動中です。
LEDランプ消灯: 充電ステーションの電源がオフです。



メモ: ソフトウェアの更新により、ロボットや充電ステーションのLEDの実際の動作が変更になる場合があります。最新情報については、<https://www.irobot-jp.com/support/>で確認してください。

清掃する

ボタン操作

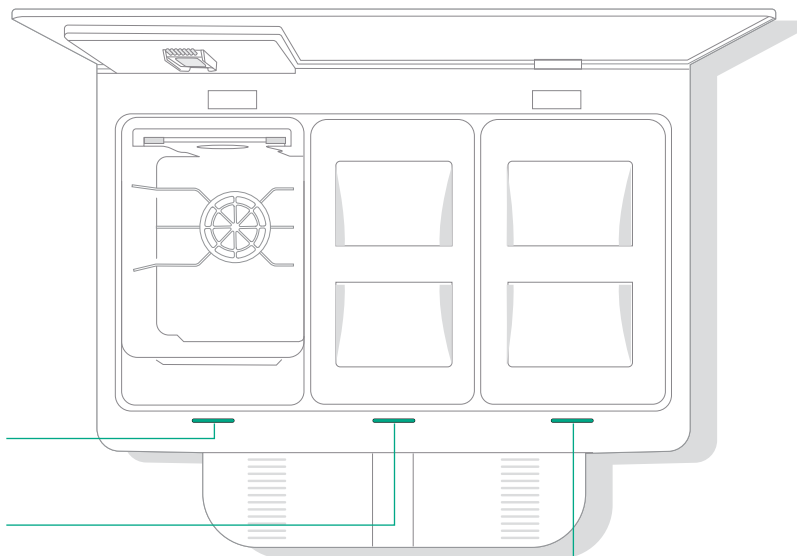


Homeボタン: 押すと、ロボットが充電ステーションに戻ります
清掃中に押すと一時停止します
一時停止中に押すと充電ステーションに戻ります
充電ステーションに戻る際に押すと停止します

電源ボタン: 清掃を開始/一時停止/再開するにはボタンを押します
3秒間押し続けると電源が入ります
10秒間押し続けると電源が切れます

AutoWash™ 充電ステーションのLEDランプ

ロボットには3本の水平なバーがあり、問題が発生するとLEDが赤色に点灯します。



紙パックのLEDランプ:

紙パックがいっぱいになっている、見つからない、または正しく取り付けられていない場合、赤色に点灯

廃水用タンクのLEDランプ:

廃水用タンクがいっぱいになっている、見つからない、または正しく取り付けられていない場合、赤色に点灯

給水用タンクのLEDランプ:

給水用タンクが空になっている、見つからない、または正しく取り付けられていない場合、赤色に点灯

清掃パターン

ロボットが無駄のない動きで部屋中を移動しながら清掃します。清掃ルーチンの終了時や、充電が必要になるとAutoWash™ 充電ステーションに戻ります。



ヒント:

- 清掃を開始する前に、床の上を片付けてください。
- 床をきれいに保つため、ロボットは定期的にご使用ください。

AutoWash™ 充電ステーションから離れたまま操作なしに90分以上経過すると、ロボットは自動的に清掃を終了します。ロボットが清掃を終了したか一時停止しているのか分からない場合は、Roomba® Homeアプリでステータスを確認してください。



メモ: 設定を完了するには、Roomba® HomeアプリのWi-Fi®接続が必要です。モバイルアプリを使用して、特定の部屋の清掃、清掃ルーチンのセットアップ、自動化/スケジュールの作成を行うことができます。Roomba® Homeアプリを使用して清掃方法を設定することを強くお勧めします。

スポット清掃

⬇️ ボタンを2回押しと、特定のエリアを清掃するスポット清掃になります。スポット清掃が完了すると、ロボットは清掃を終了します。🏠 を押しと、AutoWash™ 充電ステーションに戻ります。

ゴミの自動排出

ロボットは、AutoWash™ 充電ステーションに戻るたびに、またはAutoWash™ 充電ステーションに物理的に設置されるたびに、ダスト容器が空になるよう自動的に作動します。

自動洗浄

ロボットは、毎回の清掃中定期的に、また清掃完了後にAutoWash™ 充電ステーションに戻り、汚れた水を排出し、ローラーモップを定期的に洗浄するよう自動的に作動します。



メモ: 通常、Roomba® ロボットはほとんどの素材の床を掃除できるように設計されています。床や下張り床に水が浸入する可能性があるため、無垢のフローリングや特定のラミネート/ビニール製の板には、ローラーモップ機能を使用しないでください。詳細については、<https://www.irobot-jp.com/support/>をご覧ください。

掃除機がけと水拭き掃除

ローラーモップの洗浄と乾燥

必要に応じて、ロボットは清掃中にAutoWash™ 充電ステーションに戻ってローラーモップを洗浄します。清掃が完了すると、ロボットは再びローラーモップを洗浄します。

ローラーモップの乾燥は、清掃の終了時にのみ行われます。


※ 重要: ローラーモップ洗浄中は中断しないでください。ローラーモップが回転している間、音が聞こえるのは正常な動作です。

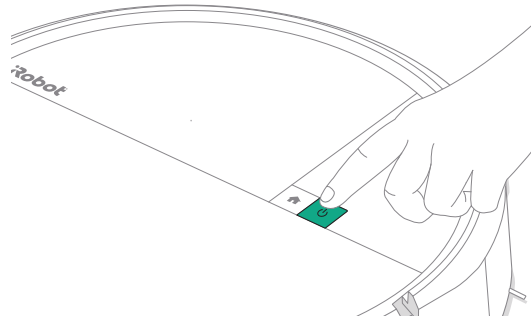
完了すると、AutoWash™ 充電ステーションは温風を当ててローラーモップを乾燥させます。AutoWash™ 充電ステーションがローラーモップに温風を吹き付けるのと同時に、ロボットは、温風がローラーモップ全面を乾燥させるようローラーモップを断続的に回転させます。

メモ: 乾燥処理は数時間かかる場合があります。アプリで乾燥時間を選択できます。乾燥が作動している間、充電ステーションから低い振動音が聞こえることがあります。

Roomba® Homeアプリにアクセスし、手動によるローラーモップの洗浄開始、ローラーモップの乾燥開始または停止、ローラーモップ洗浄の設定変更を行うことができます。

※ 重要: PowerSpin™ ローラーモップ with PerfectEdge®は、洗濯機または食器洗浄機では洗浄できません。

清掃を開始するには、ロボットを充電ステーションに戻し、アプリを使用するか、 ボタンを押します。

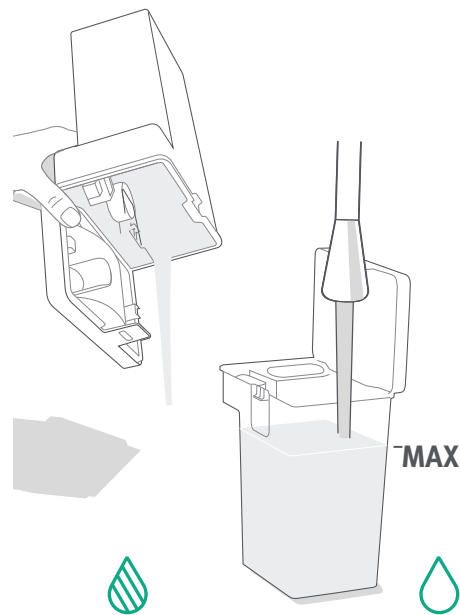
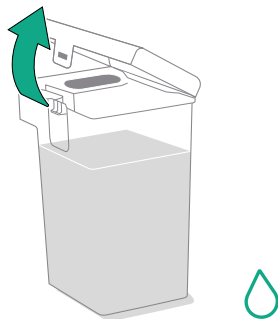
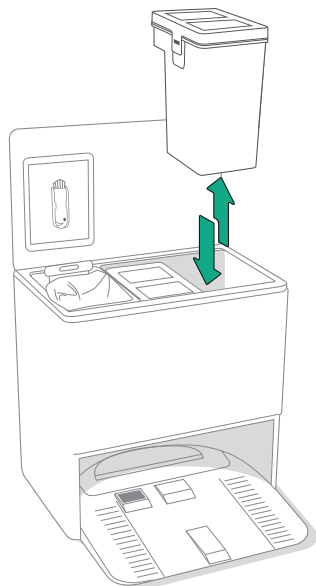


メモ: ロボットのデフォルト設定では、掃除機がけと水拭きの組み合わせの清掃モードが選択されます。掃除機がけのみの指定、水拭きのみの指定、清掃する部屋の選択、清掃のルーチンのカスタマイズには、Roomba® Homeアプリをご利用ください。

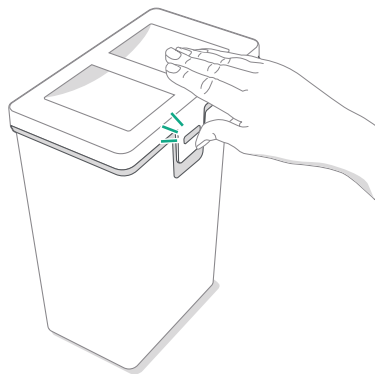
充電ステーションから清掃ルーチンを開始する

給水用タンクと廃水用タンクの準備ができれば、手順5に進みます。給水用タンクまたは廃水用タンクのLEDランプが点灯している場合は、次の手順に従います。

- 1 メンテナンスが必要なタンクを持ち上げて取り外します。
- 2 タンクのラッチを開けます。
- 3 廃水用タンクを空にします。給水用タンクに水を入れます。

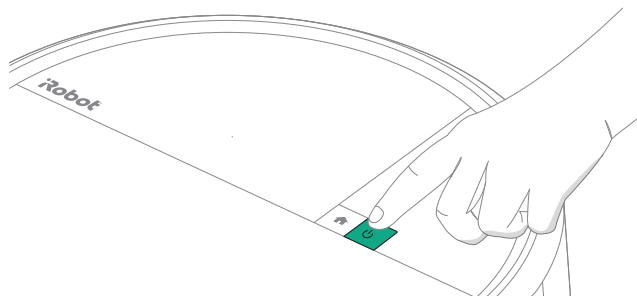


- 4 タンクのカバーを閉じてしっかりとロックします。タンクを充電ステーションに戻します。



重要: 再度取り付ける前に、ラッチが正しく閉じしっかりとロックされていることを確認してください。正しくラッチを閉じない場合、水漏れが発生します。

- 5 清掃を開始するには、ロボットをAutoWash™ 充電ステーションに戻し、アプリを使用するか、 ボタンを押します。



ロボットのお手入れ

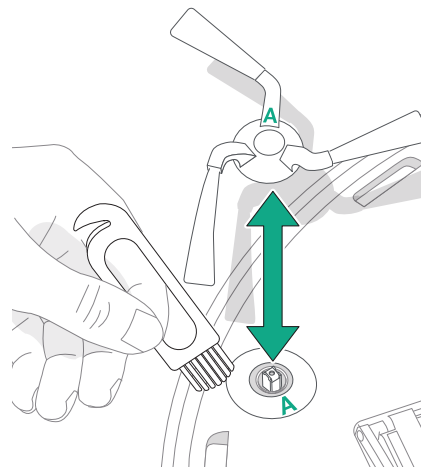
ロボットの性能を最適に保つために、基本のお手入れとメンテナンス手順を定期的に行ってください。Roomba Homeアプリは、消耗品の交換と主なお手入れ要件について、パーソナライズされたリマインダーを提供します。使い方の解説動画は、Roomba® Homeアプリからご覧いただけます。ロボットの吸引力が低下したら、ダスト容器を空にして、フィルターやブラシを清掃してください。

部品	お手入れの頻度	交換時期の目安*
ブラシカバー	6か月ごとに点検	すり減っているまたは損傷している場合は交換
充電用接続部	2週間に1回、または必要に応じて清掃する	-
ダスト容器	必要に応じて掃除してください	-
エッジクリーニングブラシ	2週間に1回、または必要に応じて清掃する	3〜6か月ごと
デュアルアクションブラシ	週に1回を目安に清掃する	6〜12か月ごと
フィルター	週1回（ペットがいるご家庭では週2回）を目安に清掃	3〜6か月ごと
前輪部	4週間に1回（ペットがいるご家庭では週1回）を目安に清掃する	-
後輪部	4週間に1回（ペットがいるご家庭では週1回）を目安に清掃する	-
PowerSpin™ ローターモップ水拭きクリーニングシステム	必要に応じて掃除してください	6〜12か月ごと
センサー類	月に1回、または必要に応じて清掃する	-

*使用状況により、交換時期の目安は異なります。部品の損耗が目で見える場合は、交換が必要です。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

エッジクリーニングブラシを清掃する

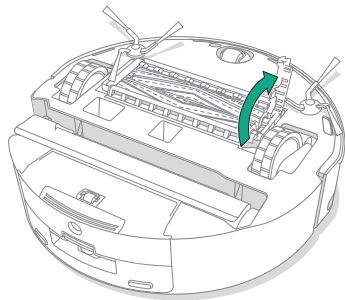
エッジクリーニングブラシを引っ張り、取り外します。髪の毛やゴミを取り除き、エッジクリーニングブラシを再度取り付けます。



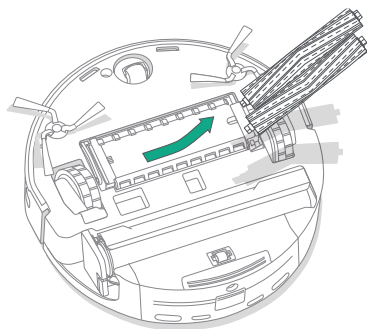
※ 重要: ロボットの最適な清掃効果を維持するため、3〜6か月ごとにエッジクリーニングブラシを交換することをお勧めします。

デュアルアクションブラシを清掃する

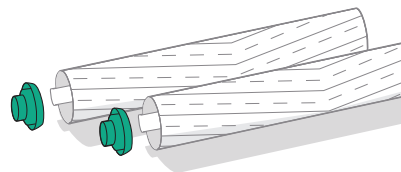
- 1 クリーニングヘッド取り外しレバーをつまみ、レバーを持ち上げて、異物を取り除きます。



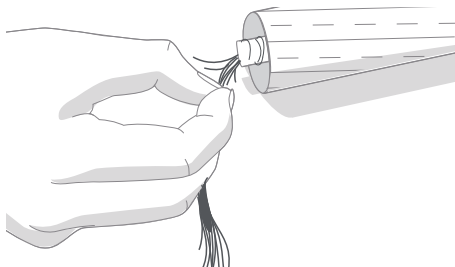
- 2 デュアルアクションブラシを取り外します。



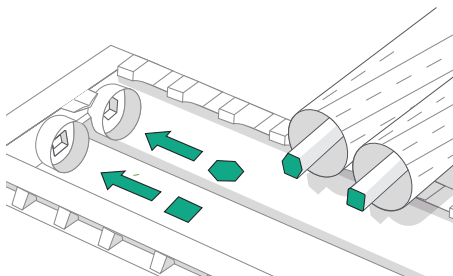
- 3 クリーニングヘッドの端にあるブラシキャップを取り外します。



- 4 キャップの内側にたまっている髪の毛やゴミを取り除きます。ブラシキャップを元に戻します。



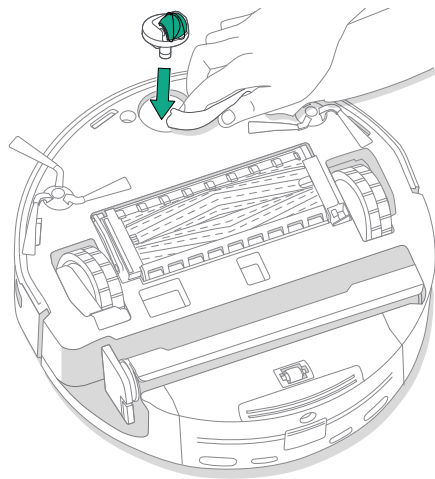
- 5 デュアルアクションブラシとブラシカバーをロボットに再度取り付けます。



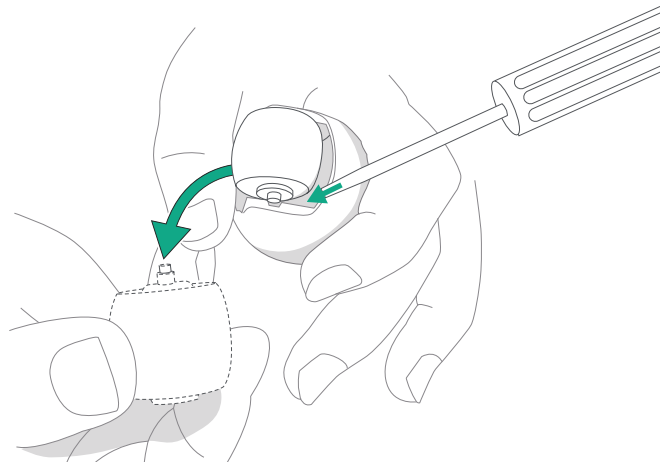
※ 重要: ロボットの最適な清掃効果を維持するため、メインブラシは6～12か月ごとに交換することをお勧めします。

前輪部を清掃する

1 お手入れツールを使用して、前輪から髪の毛やゴミを取り除きます。



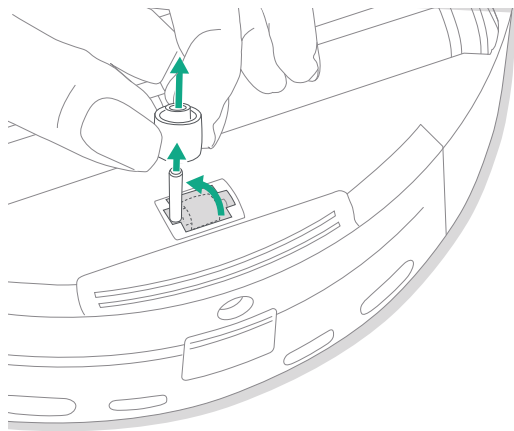
2 マイナスドライバーを使用して車輪を引き出し、キャストから取り外します。



重要: 前輪部に髪の毛やゴミが絡まっていると、床を傷つける可能性があります。お手入れしても前輪の動きが悪い場合は、サービスセンターまでお問い合わせください。

後輪部を清掃する

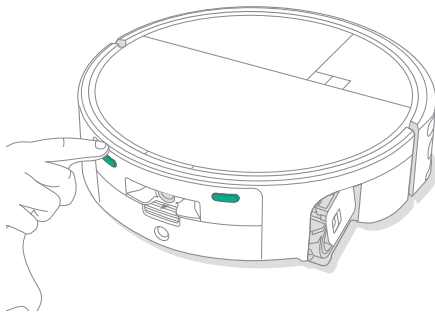
黒い後輪部を右から左に優しく引いて持ち上げ、属製の棒とともに開くようにします。車輪をスライドさせて外し、お手入れソールを使用して後輪部から毛やゴミを取り除きます。



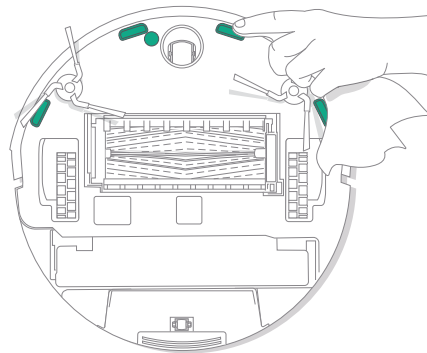
充電用接続部とセンサーを清掃する

充電用接続部やセンサーを清潔で乾いた布、または軽く湿らせたメラミンフォームで拭きます。

充電用接続部



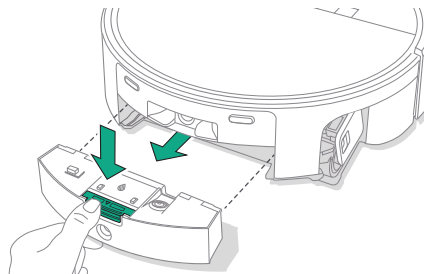
センサー



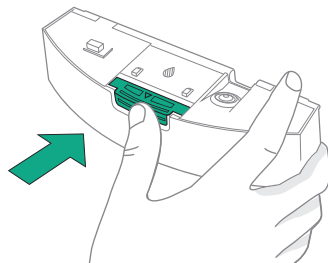
重要: センサーに洗剤や水を吹き付けしないでください。

廃水用タンクを清掃する

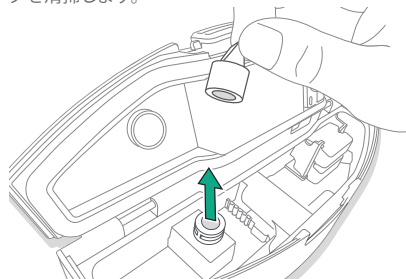
- 1** 取り外しボタンを押下し、廃水用タンクを取り外します。



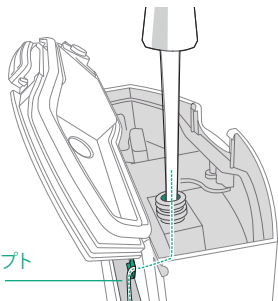
- 2** 同じ取り外しボタンを押し込み、廃水用タンクのフタを開いて持ち上げます。



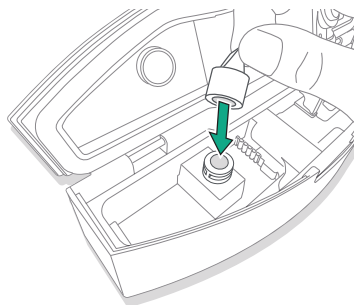
- 3** 廃水用タンクの内側から黒色のゴム栓を取り外し、ドリットレイにつながる内部チューブを清掃します。



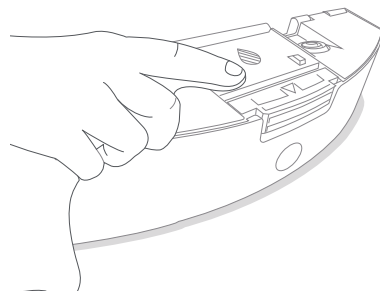
- 4** 廃水用タンクとチューブを水で洗い流し、残留物を拭き取ります。



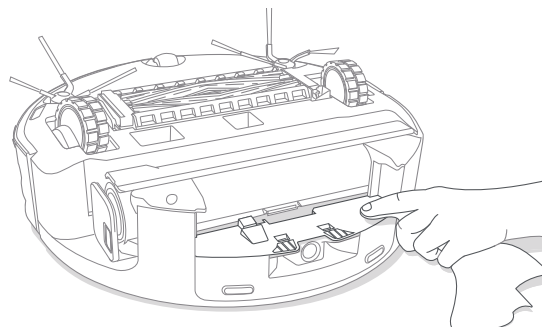
- 5** 黒色のゴム栓を戻します。



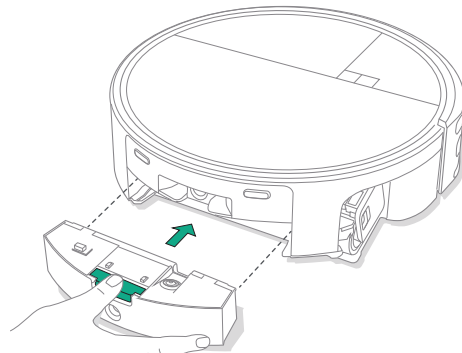
- 6** 廃水用タンクの表面をすすぎ、残留物を拭き取ります。



- 7 ロボットの裏側から残留物を拭き取ります。廃水用タンクをスライドさせてロボットに正しく戻すには、この部分に残留物がないようにする必要があります。



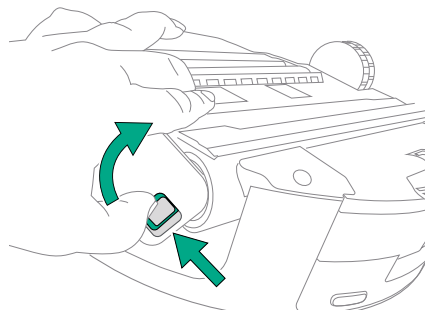
- 8 廃水用タンクを再びロボットに取り付けます。



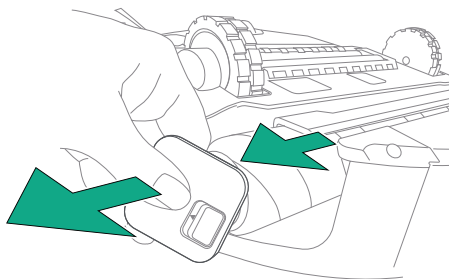
重要: 廃水用タンクは食器洗浄機では洗浄できません。ロボットによる清掃を最適に保つには、廃水用タンクの清掃を徹底することが重要です。

PowerSpin™ ロラーモップ with PerfectEdge®を清掃する

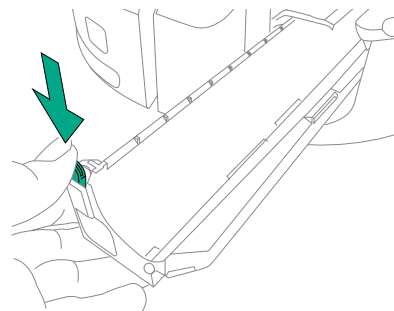
- 1** PowerSpin™ ロラーモップのエッジクリップにある緑色の取り外しボタンをスライドさせます。これにより、エッジクリップがPowerSpin™ ロラーモップスクレーパーから外れます。



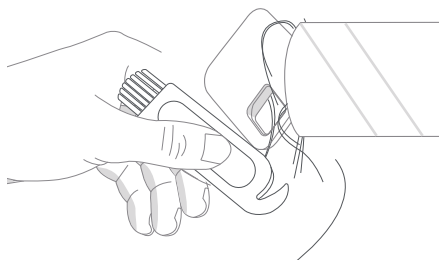
- 2** エッジクリップを持ち、PowerSpin™ ロラーモップを引き出します。



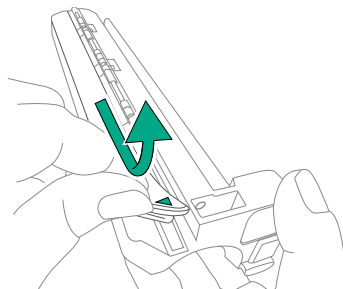
- 3** PowerSpin™ ロラーモップスクレーパーアセンブリの取り外しボタンを押し、スクレーパーを引き出します。



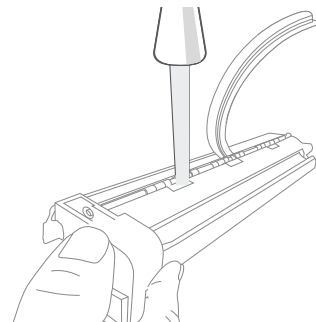
- 4** エッジクリップとローラーのモップ部分の間の髪の毛やゴミを取り除きます。



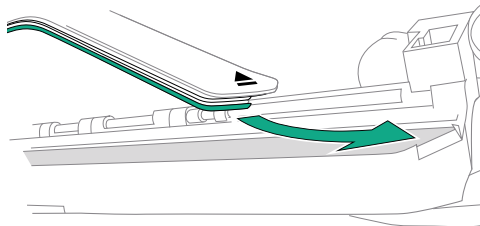
- 5** 矢印の付いた角から持ち上げてゴム製ストリップを慎重に剥がします。反対側は取り付けたままにします。



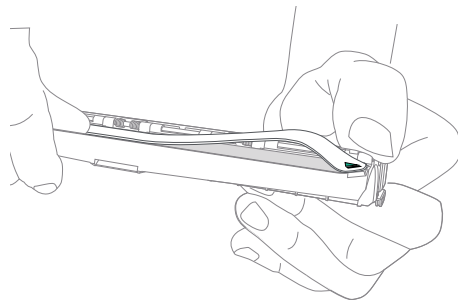
- 6** ゴム製ストリップの上下の残留物をすずぎ、拭き取ります。



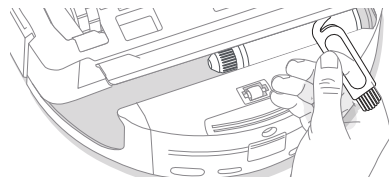
- 7 矢印の付いている、取り外す際に引き出した側からゴム製ストリップを挿入して戻します。



- 8 完全に水平になるまで、挿入した側の反対側からゴム製ストリップを順に押し下げます。

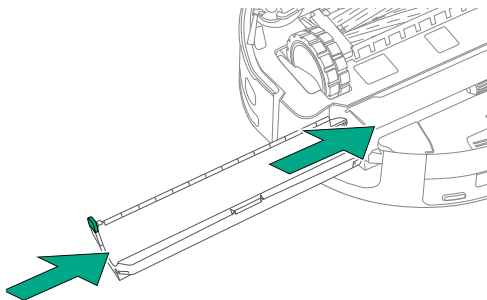


- 9 ローラーモップカバーが格納された位置にある状態でアクチュエータを清掃し、ゴミや汚れを取り除きます。

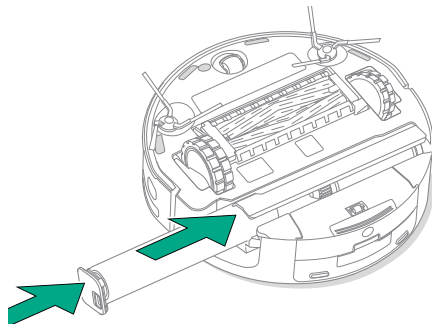


※ 重要: ローラーモップカバーが閉じている場合は、無理に開かないでください。サポートが必要な場合は、<https://www.irobot-jp.com/support/>をご覧ください。

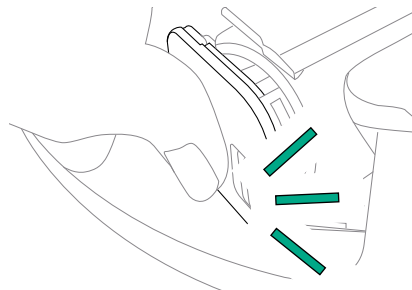
- 10 PowerSpin™ ローラーモップスクレーパーを再度取り付けます。



- 11 PowerSpin™ ローラーモップを再度取り付けます。

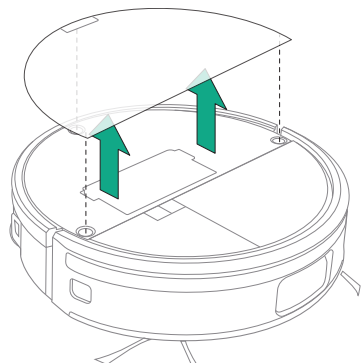


- 12 PowerSpin™ ローラーモップスクレーパーを正しく取り付けると「カチッ」という音がします。

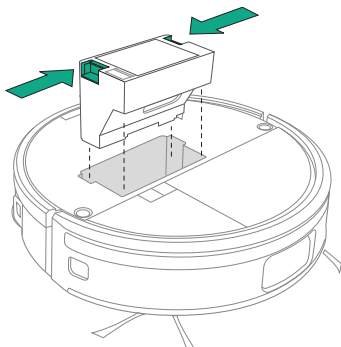


フィルターとダスト容器を洗浄する

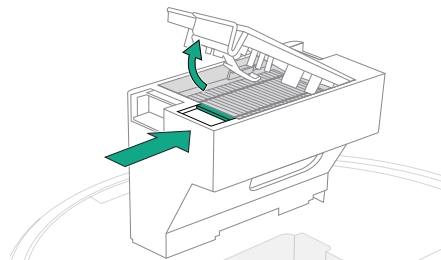
1 ロボットの上部カバーを持ち上げて取り外します。



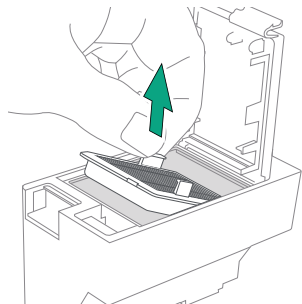
2 ダスト容器取り外しボタンを押し、ダスト容器を外します。



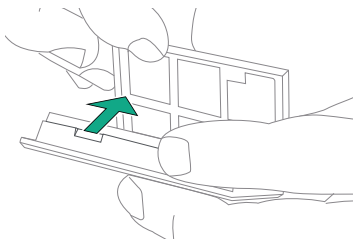
3 取り外しレバーを押し、ダスト容器のフタを開きます。



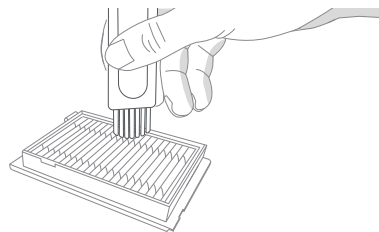
4 フィルターを取り外します。



5 フィルタースクリーンを取り外します。

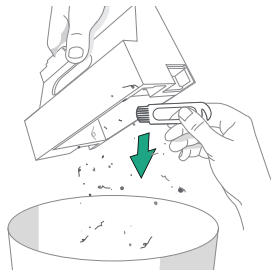


6 お手入れツールでゴミを取り除きます。

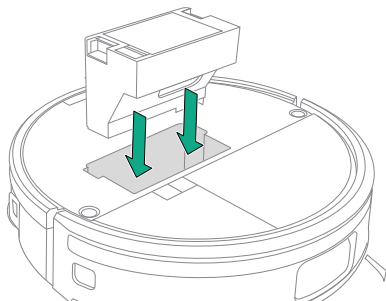


メモ: フィルタースクリーンは洗うことができますが、再度取り付ける前に完全に乾かしてください

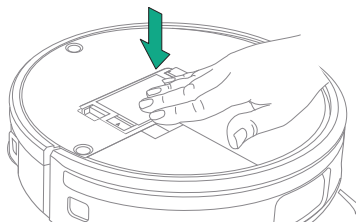
- 7 お手入れツールまたは清潔な布で、ダスト容器からゴミを取り除いて洗浄します。



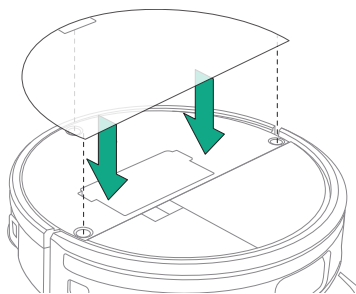
- 9 ダスト容器をロボットに取り付けます。



- 8 スクリーンをフィルターに戻します。フィルターを再度取り付けます。ダスト容器のフタを閉じます。フィルターが正しく取り付けられると、カチッという音がします。



- 10 ロボットの上部カバーを戻します。

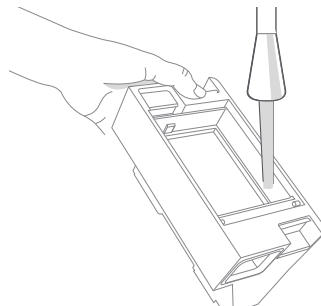


※: 手でロボットを充電ステーションに置いた場合は自動的に空になりません。この場合は、Roomba® Homeアプリから操作するか、🏠ボタン押してください。

ダスト容器を洗浄する

- 1 ダスト容器からフィルターを取り外し、ダスト容器のフタを開きます。

- 2 水またはぬるま湯でダスト容器をすすぎます。



- 3 ダスト容器が完全に乾いていることを確認してください。フィルターをダスト容器に戻し、ダスト容器をロボットに取り付けます。



重要: ダスト容器は食洗機では洗浄できません。



重要: ロボットおよび充電ステーションの性能を最適に保つため、必要に応じてフィルターの清掃や交換を行ってください。

AutoWash™ 充電ステーションのお手入れ

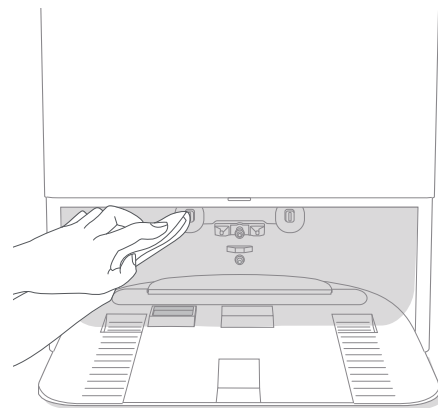
AutoWash™ 充電ステーションの性能を適切に発揮させるには、以下のページの手順を実行してください。

部品	お手入れの頻度	交換時期の目安*
充電用接続部	1か月に1回	-
センサー類	月に1回を目安に清掃	-
IRウィンドウ	月に1回を目安に清掃	-
紙パック	-	AutoWash™ 充電ステーションのLEDランプやRoomba® Homeアプリから紙パックがいっぱいになっているというお知らせを受け取ったら、紙パックを交換する
洗浄容器およびエアダクト	2週間に1回、または必要に応じて清掃する	
給水用タンク	必要に応じてすすぎ、水を交換する	
廃水用タンク	必要に応じてすすぎ、空にする	
充電ステーションフィルター	1か月に1回 (AutoWash™ 充電ステーションフィルターからゴミを取り除いてください)	

*使用状況により、交換時期の目安は異なります。部品の損耗が目で見える場合は、交換が必要です。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

充電用接続部とIRウィンドウを清掃する

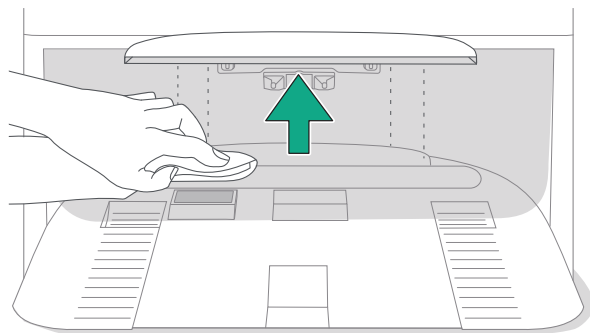
部品を点検して、異物やゴミが混入していないことを確認します。乾いた清潔な布で拭きます。



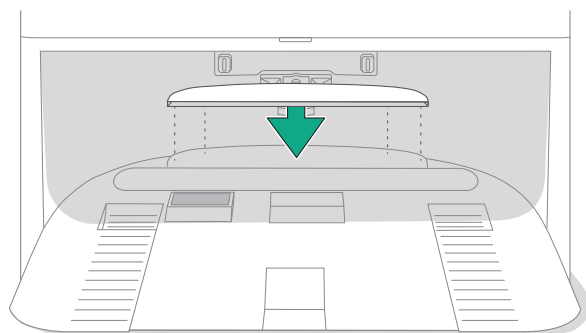
※ 重要: センサーに洗剤や水を吹き付けないでください。

PowerSpin™ ローラーモップ洗浄システムとダクトを清掃する

- 1 ダクトカバーは磁石で取り付けられています。ダクトカバーを持ち上げ、ダクトとモップ洗浄容器の下や周囲のゴミを、乾いた清潔な布で丁寧に拭き取ります。排水ポートにゴミなど障害物がないことを確認します。頑固な汚れには中性洗剤とスポンジを使用できます。



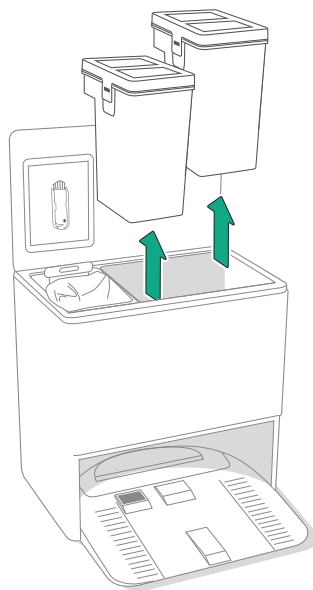
- 2 ダクトカバーを再度取り付けます。



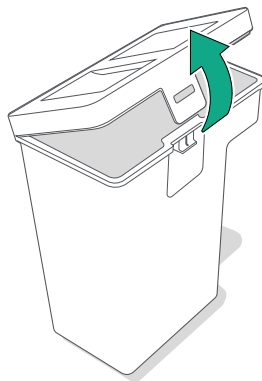
重要: この場所を拭いてゴミを取り除く際、後方にある空気の出き出し口にゴミを押し込まないように注意してください。

タンクの洗浄

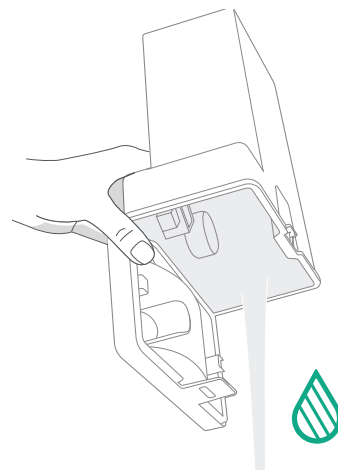
1 2つのタンクを取り外します。



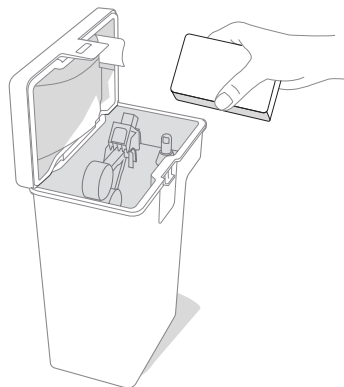
2 各タンクのラッチを開けます。



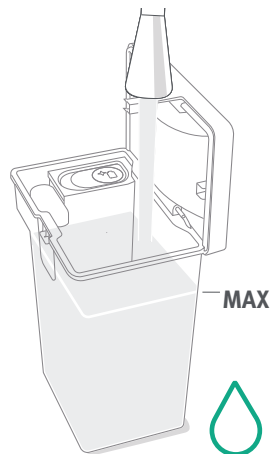
3 廃水用タンクを空にします。



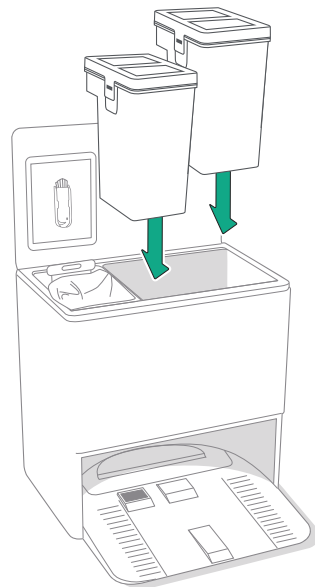
- 4 水またはぬるま湯でタンクをすすぎます。頑固な汚れには中性洗剤とスポンジを使用できます。洗剤用タンクも必要に応じて洗浄します。



- 5 給水用タンクに水を補充します。廃水用タンクは空のままにしておきます。



- 6 両方のタンクを再度取り付けます。

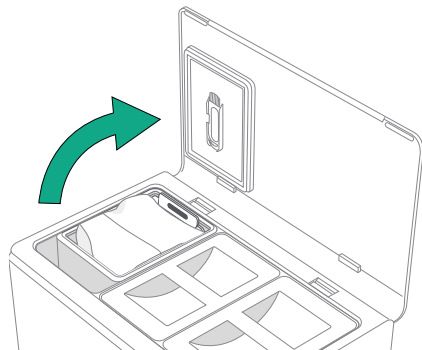


※ **重要:** 水タンクは食洗器で洗えません。

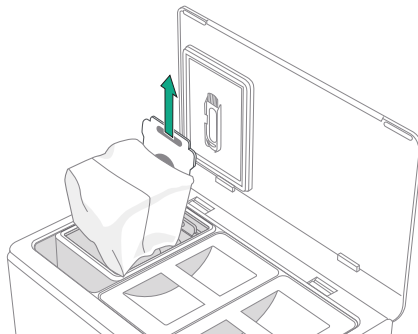
※ **重要:** 水タンクを再度取り付ける前に、ラッチが正しく閉じてしっかりとロックされていることを確認してください。

紙パックを交換する

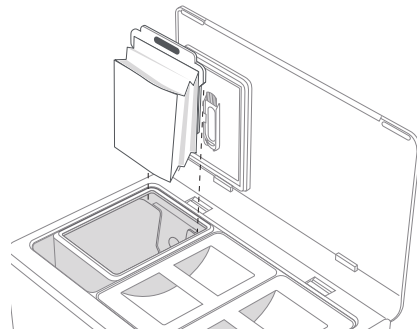
- 1 充電ステーションの蓋を持ち上げて開きます。



- 2 カードを引き上げ、紙パックを取り出します。



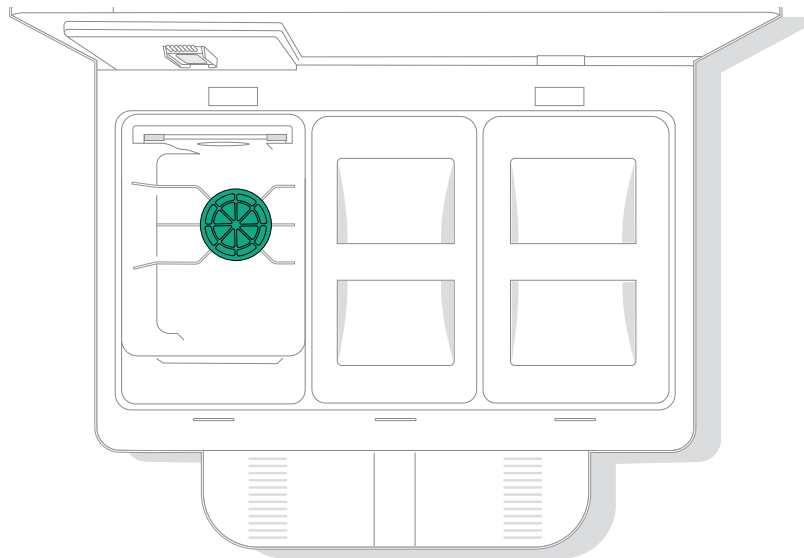
- 3 ガイドレールに沿ってカードを挿入して新しい紙パックを取り付けます。



- 4 充電ステーションの蓋を戻して、完全に閉まっていることを確認します。

充電ステーションフィルターからゴミを取り除く

ブローカーカバーに糸くずやゴミが絡みついているかを点検し、乾いた清潔な布で拭いて付着物を取り除きます。






困ったときは

ロボットのトラブルシューティング

問題が発生した場合は、音声通知またはアラートでロボットがお知らせします。また Roomba® Homeアプリでも、問題を解決するための手順が通知されます。

ロボットが清掃を終了したか一時停止しているのか分からない場合は、Roomba® Homeアプリでステータスを確認してください。


工場出荷時の状態に初期化

工場出荷時の状態に初期化するには、を5秒間押してから(5秒以内に)とを5秒間押します。

バッテリーの安全基準と輸送



警告: リチウムイオンバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーを内蔵する製品には、厳しい輸送規制が適用されます。この製品を、修理、旅行、その他の理由で輸送する場合は、以下の手順に従う必要があります。

- 輸送時にはバッテリーの電源をオフにします。
- バッテリーをオフにするには、AutoWash™ 充電ステーションからロボットを取り外し、ボタンを10秒間長押しします。ボタンを押したままバンパーを10秒間押します。その後、すべてのアイコンが消灯します。
- ロボットを梱包して、輸送します。

さらにサポートが必要な場合は、Roomba® Homeアプリにアクセスするか、アイロボットサービスセンターにお問い合わせいただくか、<https://www.irobot-jp.com/support/>をご覧ください。

AutoWash™ 充電ステーションのトラブルシューティング

AutoWash™ 充電ステーションは、上部にあるLEDランプを使用して、問題が発生しているかどうかを通知します。トラブルシューティング手順については、Roomba® Homeアプリをご覧ください。AutoWash™ 充電ステーションが期待どおりに動作しない場合は、Roomba® Homeアプリでエラーがないか確認します。

LEDランプ	ステータス	解消方法
左- 紙パックがいっぱい LEDランプ	紙パックがいっぱい、または紙パックがありません	紙パックがいっぱい、または取り付けられていない場合は、新しい紙パックを取り付けます。 紙パックがしっかり取り付けられているかを確認します。 問題が解決されない場合は、ロボット裏面の吸引口やAutoWash™ 充電ステーションからゴミを取り除きます。
中央- 廃水用タンク LEDランプ	廃水用タンクがいっぱいか、取り付けられていません	廃水用タンクを空にします。
右- 給水用タンク LEDランプ	給水用タンクが空か、取り付けられていません	給水用タンクにきれいな水を入れます。

本製品は、過熱による損傷を防ぐための過熱防止機能を備えています。過熱防止機能が作動すると、モーターが停止します。その場合は、電源プラグを引き抜き、30分熱を冷まし、排気経路や排気管から異物を取り除いてから、電源プラグを差し込んでください。



さらにサポートが必要ですか?iRobotにおまかせください。

Roomba® Homeアプリをダウンロード、または<https://www.irobot-jp.com/>にアクセスして製品サポートを受けるか、お近くのサポートセンターにお問い合わせください。

安全上のご注意

ロボットに付属の安全ガイドを参照するか、<https://www.irobot-jp.com/>にアクセスしてください。



WC# 4857436 v8



©2025 iRobot Corporation, 8 Crosby Drive, Bedford, MA 01730 USA. All rights reserved. iRobot, アイロボット, Roomba, ルンバ, PerfectEdgeはiRobot Corporationの商標または登録商標です。AutoEmpty, AutoWash, StayClean, PrecisionVisionは、iRobot Corporationの商標または登録商標です。Wi-FiおよびWi-FiロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。AppleとApp Storeは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の登録商標です。Google Playは、Google LLCの商標または登録商標です。